

2016 夏号

《記事》

- 光陽苑設立25年目を迎えて (P. 1)
- 決算報告・予定 (P. 2)
 - ・平成27年度決算報告
 - ・秋祭りのご案内
- く特集く スタッフ座談会 (P. 3~4)
 - ・第3弾
 - 「地域密着!!! 事業所紹介
～おかげさまの10年間～」
- 求人情報・活動報告 (P. 5~6)
 - ・人材育成担当の紹介
 - ・求人情報・就職説明会
 - ・平成28年熊本地震における支援
 - ・就職説明会イベント出展
 - ・平成28年度介護職場体験事業
- 法人からの報告・編集後記 (P. 7)
 - ・ボランティア報告
 - ・寄附報告
 - ・人事院より感謝状をいただきました
 - ・編集後記



社会福祉法人

泉陽会

2016/8/1 発行

- ◆ 光陽苑
- ◆ 第二光陽苑
- ◆ 新町光陽苑
- ◆ 第三光陽苑いずみ
- ◆ 上荻ふれあいの家
- ◆ 練馬区立関高齢者センター
／区民ホール(練馬区指定管理)
- ◆ 練馬区立石神井台敬老館(練馬区委託事業)
- ◆ 練馬区立南田中敬老館(練馬区委託事業)





* 光陽苑 設立25年目を迎えて *

特別養護老人ホーム光陽苑 施設長 加藤 修一

平成3年4月、練馬区西大泉の地に「光陽苑」が誕生いたしました。早いもので25年、四半世紀を迎えることができました。これもひとえに、地域の皆様のご理解と温かいご支援、また行政をはじめ、各関係機関のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

初年度から特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、認知症デイホーム(当時は痴呆性デイホームという名称で、法区分はなく東京都の単独事業)、ショートステイ、配食サービス等それぞれの事業を開始しました。

平成4年には練馬区緊急ショートステイ、ボランティアの皆様による「喫茶陽だまり」、また東京都・練馬区からホームヘルパー実習受け入れを始めました。

平成7年には在宅介護支援センターやホームヘルプサービス事業、デイサービスにおける入浴事業を開始しました。今では当たり前のようなサービスも当時は導入している事業所も少なく、試行錯誤の連続だったと聞いております。



社会福祉法人・民設民営として、練馬区内で2番目にできた施設です。認知症高齢者デイホーム事業は、練馬区初の事業として実施し、当時多くの方が視察に来られました。



(写真：右側・左側上)

かつて、この場所には「練馬いずみ幼稚園」があり、現在光陽苑の正面玄関脇には、練馬いずみ幼稚園跡地の石碑が残っています。

(写真：左側下)

光陽苑北側には「西大泉いずみ公園」があります。この場所は、練馬いずみ幼稚園の敷地の一部でしたが、練馬区に寄附し、公園として活用されています。

「光陽苑」の場所は、以前「私立練馬いずみ幼稚園」でした。入居者のご家族からは、「私が幼稚園でお世話になり、母が特養でお世話になり、二代続けてお世話になっています」と感謝の言葉を頂戴したり、デイサービスのご利用者から「息子がここの幼稚園に通っていたの。」など声をかけてくださったりと、幼稚園として23年、光陽苑として25年の歴史の重みを実感しております。

ただし、施設としては設備の老朽化が進み、平成26年には空調・給湯設備とLED照明への更新工事を行いました。

これからも四半世紀にわたり培ってきた「知識」と「技術」を武器に、「地域の皆様に開かれた施設」、「制度の狭間に埋もれてしまう方々へのフォロー」、「地域のニーズを把握し問題解決に向けた活動」、「社会貢献を行い、頼られる施設」を目指して邁進して参ります。

今後も、今までと変わらぬご指導・ご鞭撻を受け賜りますようお願い申し上げます。

＊ 平成27年度 決算報告 ＊

平成27年度の法人の決算を公開いたします。(平成27年4月1日～平成28年3月31日)
 なお、詳細につきましては、各事業所や当法人ホームページ等で閲覧が可能となっております。

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	769,471	流動負債	199,435
		固定負債	390,098
		負債の部合計	589,534
固定資産	5,103,418	基本金	1,522,643
内(基本財産)	4,397,050	国庫補助金等特別積立金	2,292,018
(その他の固定資産)	706,367	その他の積立金	384,026
		次期繰越活動増減差額	1,084,666
		(うち当期活動増減差額)	(△17,055)
		純資産の部合計	5,283,354
資産の部合計	5,872,889	負債及び純資産の部合計	5,872,889

資金収支計算書

(単位:千円)

貸 方		借 方	
事業活動支出	2,039,084	事業活動収入	2,092,775
内(人件費支出)	1,502,769	内(介護保険事業収入)	1,992,339
(事業費支出)	269,555	(老人福祉事業収入)	30,959
(事務費支出)	253,087	(区民ホール事業収入)	16,443
(その他)	13,671	(敬老館事業収入)	26,122
		(その他)	26,911
施設整備支出	126,061	施設整備等収入	50,523
その他の活動支出	18,537	内(補助金収入)	50,299
		(その他)	224
当期資金収支差額	10,523	その他の活動収入	50,907
		内(積立資産取崩収入)	49,827
		(その他)	1,080
支出計	2,194,206	収入計	2,194,206

事業活動計算書

(単位:千円)

貸 方		借 方	
サービス活動費用	2,093,479	サービス活動収益	2,069,286
内(人件費)	1,511,120	内(介護保険事業収益)	1,992,339
(事業費)	269,555	(老人福祉事業収益)	30,959
(事務費)	252,710	(区民ホール事業収益)	16,443
(減価償却費)	167,221	(敬老館事業収益)	26,122
(国庫等特別積立金取崩額)	△108,184	(その他)	3,422
(その他)	1,055		
		サービス活動外収益	23,488
サービス活動外費用	12,747	内(補助金収益)	3,421
		(その他)	20,067
特別費用	54,126,696	特別収益	50,523
当期活動増減差額	△17,055	内(補助金収益)	50,299
		(その他)	224
費用計	2,143,298	収益計	2,143,298

※平成27年度東京都特別養護老人ホーム経営支援補助金を含んでおります。



＊ 秋祭り 開催日 ＊



泉陽会が運営する各施設の「秋祭り」日時が決定しました。

■第二光陽苑 10月30日(日) 10:00～15:00

■新町光陽苑 10月30日(日) 10:00～15:00

■光陽苑 11月6日(日) 11:00～15:00

※ 開催時間につきましては、変更となる場合がございます。

各施設で毎年趣向を凝らしながら、模擬店の他に近隣中学校吹奏楽部による演奏や高齢者疑似体験コーナー等のアトラクションを通して、地域の方々との交流や社会福祉事業・施設のPR等に努めています。

また、今年度は東京都高齢者福祉施設協議会による「つながれ ひろがれ ちいきの輪 in TOKYO」事業のイベントとして登録しました。

今年も皆様のお越しを職員一同心よりお待ちしております。



昨年度
秋祭りの様子



<特集>

* 地域密着!!! 事業所の紹介 *

第3弾

トークメンバー



ホーム長
川口 貴之

第三光陽苑いずみ

認知症ケアを実践しているグループホームです。
日々の買い物や散歩などの他に、近隣の催し物への参加等地域の方々から温かいご理解を頂き、認知症になっても暮らし続けられる街づくりに尽力しています。



所在地:練馬区西大泉4-10-6

平成 17 年 12 月開設

★ これまでの 10 年を振り返って ★

川口: 私のいる第三光陽苑いずみは、何よりも職員に恵まれているというのが一番ですね。これまでも職員で困ったことはありません。開設から働き 10 年を迎えた職員も 4 名おり、昨年退職者「0」でした。その分、年齢は若干高くなりますが、最近他事業所から若い職員を異動で迎えて、逆に私たちの所から経験や資格を取得した職員が人事異動で地域包括支援センター支援員等として働いています。育成と人事異動が上手く噛み合っている。

宮原: 上荻ふれあいの家も平成 18 年に杉並区社会福祉協議会から引き継いだのですが、その時から働いている職員が数名います。ここ数年職場環境や人間関係等を理由に辞めた職員はいません。私たちのような事業所は、ある意味独自の雰囲気や風土がありますね。

岩崎: やはりお二人とも現在の事業所で働くまでに、光陽苑や第二光陽苑での多くの経験が活きていると思います。あとは何より働いている職員同士がコミュニケーションを図って働きやすい環境を作っているんでしょうね。

川口: そうですね。ご利用者との関係は勿論、職員同士の関係も良好ですから、サービスも安定していますね。ご利用者で開設からいらっしゃる方も 4 名いますし、とにかく皆様には住み慣れた地域・ホームでいつまでもお元気に生活していただきたい。昨年度から引き続き「笑顔につながるサービスの実践」を推進目標に掲げていて、日々のケアや生活を通して、ご利用者も職員も「笑顔」であり続けたいですね。

岩崎: 私のいる関高齢者センターも 11 年目を迎えました。平成 23 年 12 月から所長をしていますが、当初職員の雇用形態に関係なく、皆が何でもできるように「全員同じ仕事をする」ということを目標にしましたね。また、活動事業(プログラム)も 16 種類に増やしました。ご利用者の希望に可能な限り応えたいですし、多くの引き出しを持っておく必要がありますからね。

宮原: 提供するサービスや多くのプログラムを用意して、ご利用者が自己選択・決定していただきたい、喜んでいただきたいという思いは皆同じですね。

岩崎: 介護報酬に左右されるなど苦労もあるでしょうが、収益的にもお二人の事業所は安定してますよね。

宮原: そうですね。定められた介護報酬単価の中で、収益・利用率や人件費など所謂「数字」も常に意識しながら働かなくてはならない。また、私たちの事業所には管理課がないので、労務管理や勤怠・予算などオールマイティーにこなさなくてはならないですね。

川口: 会議や委員会、病院受診や送迎等も調整しながら、現場にも目を向けて必要に応じて入る必要があります。しかし、何でもこちらがやるのではなく、職員の成長を考えながら目標や役割分担を持って、やりがいや楽しさを感じて仕事をしてもらいたいという思いがあります。経営もサービスも人材育成も全てつながっていますね。

岩崎: 大きな視点で物事を見て考える必要がありますね。職員も限られている訳で、その中でいかに良いサービスが提供できるかを考えて行動しなくてはならない。大変だけれど、やりがいがあるし、楽しいよね。



～おかげさまの 10 年間～

それぞれの10年と、
これからを語りました。



関高齢者センター／関区民ホール

練馬区指定管理者事業として、第三期目を迎える高齢者センターです。地域に住む方々に対して、憩いと交流の場・趣味活動などを提供しながら、仲間作りや生きがい等につながるよう尽力しています。



所長
岩崎 満也

所在地:練馬区関町北1-7-2 平成 18 年 4 月指定管理事業開始



上荻ふれあいの家

法人で唯一杉並区にあるデイサービスで、居宅介護支援事業所も併設しています。介護が必要となられた方に対し、「できないことをお手伝いさせていただく」という泉陽会の思いを杉並区に届けています。



所長
宮原 浩二

所在地:杉並区上荻2-26-7

平成 18 年 4 月事業開始



左上：関高齢者センター
右：上荻ふれあいの家
左下：第三光陽苑いずみ

★ これからしたいこと・すべきこと ★

岩崎：先日「都民フォーラム」に出席してきましたが、講演の中で介護人材と地域包括ケアシステムの関係や、社会福祉法人の役割や地域貢献の話もありました。加藤理事長もよく社会貢献の話をされますが、私たちができることを考えないといけませんよね。

宮原：私の事業所では、勿論ボランティアなど受け入れもしていますが、まだまだ地域になじめていない感があります。もっと自分たちから地域に発信や貢献できることを探さなくてはいけない。関高齢者センターの世代間交流事業「餅つき大会」やチャリティーコンサートなど地域貢献という点で参考になりますね。また、泉陽会では高齢者福祉分野のみですが、障がいや児童福祉分野への展開にも興味があります。

川口：泉陽会も 2020 年までを経営基盤の再構築期間と謳っています。今後監査法人の導入やガバナンス強化など「地固め」は大切ですね。経営・サービス面や人材育成にも力を入れて 2020 年を迎えなくてはならない。ただ、今後も高齢者は増加しニーズもより高まりますから、他法人では新しい施設を作るとか新規事業を展開する所も多いですね。

川口：個人的には、「事業拡大」にも興味があります。基盤再構築の時期とのタイミングもあるのでしょうか。やはり泉陽会が何十年も続いていく訳ですから、事業所数や職員数などもっと規模が大きくなってほしい。事業拡大することでのメリットも多くあると思います。

岩崎：確かに、期間を設けて基盤を再構築して次に進むことも大切です。逆に人材育成の視点で考えると、事業拡大する中で、職員に役割や責任を持たせる・チャンスを与えることで成長する人もいますからね。やはりお二人みたいに若い世代がもっと法人やこの業界をリードできるように私達の世代も頑張りたいね。

宮原：女性が活躍できる法人でもあり続けたいですね。これまでも泉陽会では多くの女性職員が活躍していますが、現在は介護現場の要となる主任やリーダー層に女性が多い。何年か先もっと多くの女性の管理監督職が増えるといいですね。

岩崎：今年も一人女性係長が誕生して。男女関係なく頑張った人が管理監督職や役職者になると嬉しいですね。結婚後も皆さん働いていますし、育児休暇などの実績やお子さんが大きくなれば戻って働く職員もいますし、活躍できる風土はありますね。

川口：最後に私の「管理職像」「相談員像」というイメージは岩崎所長です。採用面接を受けた時の面接官の一人が岩崎所長で、入職後も特養で良き後ろ姿を見せていただきました！存在感・人柄というか、ご利用者や部署を守ってくれているという安心感がありました。今でも少なからず影響を受けたものを自分の中に取り入れています。

岩崎：あら、そう？最後に嬉しいこと言いますね。これからも、職員は何よりもご利用者のことを純粋に・一番に考えて、頑張っていきましょう！

* 人材育成担当の紹介 *



泉陽会では、平成21年度『人材育成担当』という部署ができ、今年で8年目を迎えました。

これは先代の理事長が常々口にされていた「職員は宝物」「職員一人ひとりダイヤモンドの原石で磨けば輝くもの」など、職員を大切にする思いや福祉職という対人援助職だからこそ職員の資質・人材育成は重要である、という思いから法人本部に「人材育成担当」が配置されています。

私たち担当は、各事業所と連携・協働して、人材育成4つの柱（OJT・OFF-JT・人事評価・SDS）を基本に職員の育成支援と、新卒に係る求人活動も行っています。

将来の泉陽会を担う新卒職員に対し、毎年4月新任職員研修を行います。組織人としてのマナーや基本的な介護知識等を学んでもらう事は勿論、何よりも同期入職者同士のつながりを大切にしてもらいたいという思いがあります。

2017卒学生の採用選考活動も6月解禁から早3ヶ月、泉陽会では新任職員へのフォロー体制も整っており、安心して働ける職場だと自負しています。今後も私たち担当は、新任職員をはじめ多くの職員が「活き活きと働ける職場」となるよう各事業所と力を合わせていきます！



平成28年度 就職説明会のご案内

あなたの心と手で包み込むケアを・・・

開催日

★平成28年 9月 3日(土)

会場：新町光陽苑（北区）

時間（両日共）

午前：10:00～11:30

★平成28年 9月 4日(日)

会場：第二光陽苑（練馬区）

申込みの締切り

平成28年8月30日(火) 17:00

内容

★法人概要 ★募集要項 ★現任職員の話
★施設見学 ★質疑応答



＜説明会参加のお申込み＞

社会福祉法人 泉陽会
法人本部 人材育成担当
(新卒採用担当) 関・神山
☎ 03-5991-6681

★お電話でお問い合わせ★



* 求人情報・就職説明会 *

春季に続き、秋季9月以降も『就職説明会』を左記のとおり開催いたします。また、夏季7・8月は、ご希望に合わせて『見学』も随時対応させていただきます。

- ★泉陽会や施設の雰囲気をご覧になりたい方
 - ★福祉職にご興味がある方
 - ★求人情報や泉陽会の強みを直接お聞きになりたい方等
- 下記担当までどうぞお気軽にお問い合わせください。



※リクナビ2017からも
エントリー受付中です。



【QRコード】

【 新卒求人等に関するお問い合わせ先 】
★法人本部 人材育成（新卒採用）担当：関・神山
電話03（5991）6681 【第二光陽苑内】



* 活動報告など *

Activity Report

平成28年熊本地震における支援

今年4月に起きた「平成28年熊本地震」では、多くの方々が被災され、現在も復興に向けて大変な思いをされています。

泉陽会では、熊本県社会福祉協議会による「介護職員等の応援」として、6月中旬に職員2名の派遣を行い、福祉避難所における要介護者の見守り・支援をさせていただきました。

派遣職員からは、益城町など倒壊した家屋が未だ多く残り、復興までに最低2年はかかること、福祉避難所で暮らす方々が共に支え合いながら住み慣れた地域・自宅に戻れることを心待ちに暮らしていることなど、被災地の現状報告がありました。

今回の職員派遣が被災地の方々に少しでもお役に立てたことを願いつつ、各施設で募金活動も行いましたが、引き続き私たち泉陽会ができることを考えて行動していきます。



福祉避難所にて

★派遣職員★
左：新町光陽苑 忠内課長
右：第二光陽苑 三浦介護士



倒壊した家屋が多く残っています



就職説明会イベントに出展

主催：東京都福祉人材センター

『第1回福祉業界合同採用説明会』

日時：6月26日（日） 場所：ベルサーレ渋谷

『福祉の仕事 就職フォーラム』

日時：7月10日（日） 場所：東京ビッグサイト

今年も上記イベントに出展し、学生などと直接お会いして介護職のやりがいや泉陽会の強み等をお伝えしました。

今後もこのようなイベントを通じて、福祉事業・介護職のPRや介護人材の獲得等に努めます。

平成28年度 介護職場体験事業

東京都福祉人材センターが行う「介護職場体験事業」は、介護業務への就労を希望する方に対して、高齢者福祉施設等での交流・補助業務体験を通じて、介護現場を知っていただく機会とすること等を目的としています。

【対象者】介護業務への就労を希望する都内在住（在学）の学生や既卒者、主婦等

【その他】参加費無料・最高3日間・体験後は介護職員初任者研修資格取得のチャンス
泉陽会では、この事業が開始された平成26年度より『受け入れ施設』として登録し、これまでに多くの方々を受け入れています。今後も福祉施設の現場をより多くの方々に知っていただく機会となることを願っています。

（受け入れ施設：光陽苑・第二光陽苑・新町光陽苑・第三光陽苑いずみ）

★お問合わせ先★ 東京都福祉人材センター ☎03（5211）2860

東京都

まずは福祉業界の現場を見てみよう!

参加者募集中!

平成28年度 介護職場体験

- 参加費無料、介護業務未経験の方にも分かりやすい体験内容!
- 体験終了後も、人材センターにて就業支援のアフターフォロー!
- 体験終了者には、介護職員初任者研修資格取得（無料受講）のチャンスが!*
- 参加費無料
- 都内在住又は在学の学生（高1生、高2生、高3生、専門学校生）
- 都内在住の障害者、主婦、元気楽高齢者、高齢者及び就業希望の方

※ただし、以下の方は対象外となります。
①介護職員初任者研修修了済の方
②介護職員初任者研修修了後、介護職員初任者研修資格取得の機会を失った方
③学生が継続的に上記の事業で参加し、体験終了後、就業希望者として応募する方（応募資格を失った方）
④体験期間中に1週間以上休む方

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
東京都福祉人材センター
TEL.03-5211-2860

東京都福祉人材センターホームページ
http://www.tcsww.tvaac.or.jp/jinzai/

東京都福祉人材センター 事務局

※福祉人材センターは、福祉人材センターの運営に協力しています。



ボランティアご協力ありがとうございます

泉陽会や各事業所では、平成 27 年度も多くのボランティアの方々からご協力を賜りました。深く感謝を申し上げます。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

なお、ボランティアにご興味がある方は、各事業所のボランティア担当までお問い合わせ下さい。

【平成 27 年度ボランティア受け入れ報告】

受け入れ内容	回数	延べ人数
クラブ活動	750	1,009
傾聴・介護補助	1,139	1,281
余興・行事	177	826
陽だまり喫茶	49	409
合計	2,115	3,525

※多くの方々にご協力いただいたため、受け入れ回数と人数の報告とさせていただきます。

※回数・延べ人数は、泉陽会全体での受け入れ合計数となります。

温かいご寄附ありがとうございました

《敬省略》

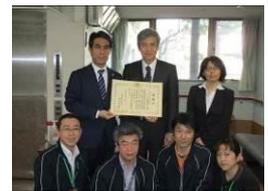
風祭七郎 北区赤十字奉仕団東田端分団
土屋力勇 長澤峰夫 (五十音順)

※平成 28 年 3 月～平成 28 年 6 月にご寄附戴きました方を掲載しております。

なお、寄附申込時のご希望により氏名の掲載を控えている方々もおります。

人事院より感謝状をいただきました

光陽苑では、20年間にわたり、人事院公務員研修所が初任行政研修の一環として実施する「介護等実地体験」の研修生受け入れを行ってきました。その実績により、この度、人事院研修所より感謝状をいただくことができました。今後も、行政の将来を担う公務員の育成に少しでも貢献できるよう、研修生の受け入れを行っていきたいと思います。



～ 編集後記 ～

法人紙 (Vol. 2) 「夏号」の発行にあたり、皆様からのご協力に感謝しております。ありがとうございました。

今回は、熊本地震での災害支援のため、泉陽会から 6 月に 2 名の職員を熊本市内に派遣しました。

この記事についてもご一読ください。次号は、来年「新春号」です。素敵な情報をお届けいたします。

どうぞお楽しみにしてください。

〈法人広報委員：高橋、上田、本田、小林、神山〉



<発行責任>

社会福祉法人 泉陽会
東京都練馬区西大泉 5-21-2
☎ 03-3923-5264

★ホームページもご覧ください★

<http://www.timelyhit.ne.jp/senyukai/>

この広報紙は、ウチダ印刷株式会社様に依頼し作成しております。

☎ 042-461-6902